

2020

回顧録

都城の令和2年を振り返る



2020年は、市立図書館の移転開館から1年8カ月での来館者200万人到達や、都城市ふるさと納税が平成26年の大幅リニューアル以降、寄附者100万人到達を記念したセレモニー開催などの明るい話題でスタートしましたが、世界的に猛威を振るった新型コロナウイルスや、12月には本市で初めて発生した高病原性鳥インフルエンザウイルスへの対応に、市民一丸となった1年でした。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎ 23-3174

2020年の主な出来事

- 1月**
 - 市立図書館来館200万人に到達
 - 楽天シヨップ・オブ・ザ・イヤ― 2019ふるさと納税大賞受賞
- 2月**
 - 平成26年10月のリニューアル以降、ふるさと納税寄附者が100万人に到達し、記念セレモニーを開催
 - 道の駅「都城」が令和元年度全国15カ所の重点「道の駅」に選定
- 3月**
 - 山田総合センターを改修。山田総合支所機能を移転
- 4月**
 - 市消防局が県内初となるバス型救助工作車を導入
 - 「大切な方への絆ノート（終活ノート）」を作成し、無料配布
- 5月**
 - 高崎町笛水地区活性化委員会が県地域づくり顕彰優秀賞を受賞
- 6月**
 - 総合文化ホール初代館長服部克久さんが逝去
- 7月**
 - 都城運動公園野球場を改修。LEDスコアボードを導入
 - 台風被害復旧工事が完了し、青井岳キャンプ場が2年ぶりに営業を再開

新型コロナウイルス感染拡大との闘いの記録 ※一部紹介

3月

- 市がマスクや消毒剤を福祉施設や教育関係施設に配布

4月(4月16日～5月25日の間、政府が緊急事態宣言を発令)

- 復興支援「復袋」を、楽天市場内公式オンラインショップ「極上!みやこのじょう!」で販売
- 市と建設業協会が雇用強化のための連携協定を締結
- 市が「飲食店応援プロジェクト」をホームページで展開

5月

- マイナンバーカードを活用し、特別定額給付金事業(10万円)を全国に先駆けてスタート
- がんばろう都城! 事業者支援事業をスタート

9月

- がんばろう都城! ふるさと応援券発行事業をスタート

11月

- 都城市プレミアム付スマイル商品券発行事業をスタート

躍動! コロナ禍でも奮闘した若い世代 ※一部紹介

4月

- 都城西高校の生徒らが「都西プロジェクト」で、新型コロナウイルス感染予防策やテイクアウト情報などを発信

5月

- 都城高専が市郡医師会病院とフェイスシールド共同開発

8月

- 都城聖ドミニコ学園女子サッカー部が、第38回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会県大会で優勝

10月

- 菊池京子さん(都城泉ヶ丘高校・2年)が第67回国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクールで全国入賞

11月

- 黒木彩愛さん(都城泉ヶ丘高校・2年)が第23回みやざき文学賞で随筆第1席に選出。高校生選出は全部門で初。
- 都城高校女子弓道部が、全国高校選抜大会県予選団体戦で32年ぶりに優勝。全国大会へ
- 都城工業高校男子バレーボール部と都城商業高校女子バレーボール部が第73回全日本高校選手権(春高バレー)県代表に
- 都城コア学園がETロボコン2020競技部門で3位入賞

12月

- 本市で初めてとなる鳥インフルエンザを市内養鶏場で確認
- プロ野球読売巨人軍の戸郷翔征投手がセ・リーグ新人特別賞を受賞

1月

- 市内の小・中学校で、都城産宮崎牛を使った「ふるさと給食」を実施

2月

- 池田宜永さんが無投票で第5代都城市長に就任(3期目)

3月

- 山田・夏尾地区で予約制乗合タクシーが運行開始

4月

- 庄内地区公民館・市民センター完成

5月

- 市立図書館が宮崎日日新聞賞「教育賞」を受賞

6月

- 市が、申請書など書類の押印廃止の方向性を公表

7月

- 市が、申請書など書類の押印廃止の方向性を公表

8月

- 旧大丸跡地に整備が予定されている民間複合施設の建設計画を、地元企業でつくるセンター・シティが公表

9月

- 台風10号に備え最大級の警戒。1次避難所29カ所に加え、8避難所を開

10月

- 1、872人が避難

11月

- 県内初。都城警察署と本市がドライブレコーダー映像の提供協定を締結

12月

- 連日、猛暑が続く、本市で39・4度(8月18日に全国1位)を記録

4月



新型コロナ感染拡大に伴い、さまざまな取り組みが行われました

6月



県が山之口運動公園に整備中の新宮崎県陸上競技場の完成予想図を公表

10月



池田市長が、政府のデジタル改革関連法案ワーキンググループ構成員に選出